

事務連絡
平成27年1月28日

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒のプランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

赤潮プランクトン調査の結果、魚類に対して被害のあるプランクトンは確認されませんでした。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータム及びアレキサンドリウム属が最大で0.002及び0.003細胞/ml確認されました。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※（海水1ℓを1000倍に濃縮してプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (9:00~11:00) 採集地点	水深 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	溶存酸素 (mg/L)	コクロディニウム ポリクリコイデス*1	ギムノディニウム カテナータム*2	アレキサンドリウム 属*2
宿毛湾中央 下図① 9:46 透明度 9.0m	0	13.0	21.8	8.98	0	0	0
	5	16.8	34.5	7.04	0	0	0
	10	16.8	34.5	7.09	0	0	0
ヒロウラ 下図② 10:40 透明度 5.5m	0	12.4	19.1	9.03	0.000	0.000	0.003
	5	17.3	34.6	7.34	0.000	0.002	0.002
	10	17.2	34.6	6.98	0.000	0.000	0.000
栄喜湾内 下図③ 10:15	0	11.3	18.0	9.35	0.000	0.000	0.000
	5	17.2	34.6	6.73	0.000	0.000	0.003
	10	17.1	34.6	7.13	0.000	0.000	0.000
青瀬山 下図④ 10:23	0	13.2	23.9	8.49	0.000	0.000	0.000
	5	17.3	34.6	7.21	0.000	0.000	0.000
	10	17.1	34.6	7.20	0.000	0.000	0.000

*1：魚類に対して被害のある種

*2：麻痺性貝毒の原因種

